

農協と組合員をつなぐ広報誌

# なかしゅんぱ



4月1日より皆さんの仲間入りをしました高橋直哉さんとにぎやかな家族5人です。

「私の実家は標茶で酪農経営をしているので、子供の頃から牛と触れあって生活していました。結婚して子供ができ、その子供たちの将来を考えた時、志望する道を応援するには自分が酪農家になる」と決心し、皆さんの仲間入りを決意されました。皆さんよろしくお願ひします。

  
JA中春別

## 5月号

2015 Vol. 448





# 今の経営を大切にし、 時代にあった酪農をしたい

美原地区・山田牧場後継者 **山田 晃嗣**さん(32歳)

今月は、美原地区の山田牧場の後継者である、山田晃嗣氏に取材を受けていただきました。

### 山田牧場の始まりと歴史

祖父・義正さんは、空知郡占冠村で農耕馬の育成をしながら営林署で道路工事や山仕事など半農半労の生活をしておりましたが、酪農経営の専業を決意し昭和36年、38歳の時に近在の4人と共に現在の美原地区に入植しました。

そこで同志5戸完全共同経営体(北海酪農を組織し、酪農経営をスタートしました。

その後、個人経営に移行してからも共同経営時代の絆は深く、牧草収穫ではスピード利用組合を組織し、良質な粗飼料の確保に改善をすすめながら、当地区のテストケースとしていち早く、ハーベスターでの収穫を行うなど、当時から草作りにも力を入れておりました。

父・光男さんは別海高校を卒業後、専攻科に通いながら酪農ヘルパーや青年会





牛の世話に汗を流す晃嗣さん

員活動と就農に向けて様々な活動を行っておりました。昭和58年に義正さんから光男さんに経営移譲され、山田牧場の第二章がスタートしました。今まで以上に乳牛の改良に力を入れ、当時から全道共進会でも数えきれない程の入賞歴を誇り、現在の山田牧場牛群である

<山田晃嗣プロフィール>

1983年3月7日山田牧場の1男2女の長男として生まれました。2000年別海高校を卒業後、アメリカに渡り最先端の酪農を学ぶため、アイオワ州のシグワース牧場で1年間勉強し、山田牧場3代目として就農し現在に至る。

骨格を作り、現在も脈々と受け継がれております。そんな山田牧場が世代交代をする少し前の、昭和58年3月に晃嗣さんが誕生しました。小さい頃から乗り物や動物が大好きだった晃嗣さんは、いつも日が暮れるまで外で遊び、遊びを覚えるように牛の扱い方も覚えていったそうです。中学生に上がる頃には、自分が山田牧場の三代目として、生きていくのだと考えるようになりました。高校卒業後は、すぐに修行のため、恵庭の牧場で3カ月間研修を受けた後、アイオワ州のシグワース牧場に1年間アメリカの酪農を学ぶために渡りました。始めは英語も全く分から



ない状態で、ちよつとした作業を指示されてもコミニケーションが取れず、苦労する日しがしばらく続きましたが、徐々に仕事や英語にも慣れてきたところで、あつという間に1年が過ぎ、日本に帰国する日になったと、アメリカでの生活を教えてくれました。帰国後は、まつすぐ山田牧場に就農し、アメリカで学んできたことや、祖父や父が築いてきてくれた経営や飼育方法を学びながら、奮闘しています。

酪農家の面白さや辛さ

酪農の楽しさ、辛さについて尋ねると、「楽しいことは、他の人も同じことを言っているとありますが、自分が頑張った分だけ目に見えて結果が出るところが一番で、次に目で季節の移り変わりを

休日の過ごし方

夏は仕事の合間の時間ができるので軽トラにバイクを積んで、ダートコースやフリースタイルジャンプをしたりして、バイクを走ったり行き気分転換をしており、冬になると近くの金山スキー場に出掛け、スノーボードを楽しみ、アクティブな休日を過ごし、仕事への活力にしていると教えてくれました。

これからの目標については

これからの目標について、晃嗣さんに尋ねると、「今の経営を大事にしながら、時代やライフスタイルに合った経営を確立し、新規就農

者や後継者の手本になるような経営スタイルを作って行きたい」と今後の目標を教えてくださいました。



ストレス解消にとバイクを操る晃嗣さん



大規模な施設で酪農経営する山田牧場





# 新しい仲間を紹介

豊原地区 高橋直哉さんご家族

4月1日より、豊原地区(旧佐藤修一さん宅)に新規就農したご家族を紹介します。

## 牧場の基盤をしつかり確立し、フリーストール牛舎を将来、建設したい

直哉さんは、標茶で酪農家を営む家庭の長男として生まれ、小さい頃から家の手伝いなど、牛とともに生活を送っておりまし。高校卒業後、(株)忠和商事に就職し社会人としての第一歩を踏み出しました。

真莉恵さんは、霧多布のサラリーマンの家庭に生まれ高校卒業後、直哉さんと同じ会社就職し、1つ上の先輩だった直哉さんとの出会いをきっかけに交際がスタートし、その後、ご結婚されました。

- |           |       |
|-----------|-------|
| 高橋 直哉さん   | (30歳) |
| (妻) 真莉恵さん | (29歳) |
| (長女) 空ちゃん | (10歳) |
| (長男) 時くん  | (6歳)  |
| (次女) 実ちゃん | (4歳)  |
| (次男) 潤くん  | (2歳)  |

直哉さんが酪農家を志すきっかけは、長女空ちゃんが誕生したことで、子供達の将来について考えるようになり、家族が増え、子供達が高校や大学に通う時に、志



子供たちは環境が変わっても元氣いっぱい

をみっちり6年間かけて学び、その後、別な環境の牧場を学ぶために、2つの牧場に3年間修行し、酪農技術を磨きました。

真莉恵さんは結婚するまでは牛に触つたことも無く、始めは戸惑うことも多くありましたが、直哉さんの支えもあつて徐々に牛に対する恐怖心も少なくなり、牛舎での作業にも少しずつ楽しさを感じられるようになってきたと教えてくれました。

望する学校に通わせてあげたいと考えた直哉さんは、勤めていた会社を退社し、実家に戻り酪農家を目指す決心をしました。実家では父から酪農家としての基礎知識や管理技術

今後の高橋牧場についてお聞きすると、「まずは草地更新や草地管理を勉強し、牧場の基盤となる良質な粗飼料作りや乳牛管理を頑張っていきたい。まだまだ先の話になるけれども、将来的には、フリーストール牛舎を建設して放牧を行いながら営農できればと考えている」と将来の目標を教えてくださいました。



## 部員の気持ちを一つにし、積極的に活動に取り組もう

### 第42回中春別農協青年部通常総会

中春別農協青年部(松井和孝部長)では、4月10日(金)に農業者団地センタートレーニング室において、第42回通常総会が盛会に開催されました。開会に先立ち、永年にわたり青年部事業推進にご尽力いただき、26年度を持ちまして定年を迎えられた杉谷康さん(豊原地区)、上田泰治さん(豊原地区)、浦山武志さん(豊原地区)飯山昭二さん(中春別地区)に感謝の意を込め、記念品の贈呈が行われました。



新部長の兼松真武さん

記念品の贈呈が終わり、松井部長より開会の挨拶、また、来賓を代表し農協より小湊組合長、中春別酪農対策協議会より西川会長に祝辞をいただき議事へと移りました。議長には豊原地区・吉川竜一さんが選出され、議事が進められました。議案第1号「平成26年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)」につい

て、議案第3号「平成27年度会費の賦課及び徴収方法について」、議案第4号「役員報酬の支給に伴う規約の一部追加について」、議案第5号「役員の変更について」以上、議案第1号から第5号まで全て可決承認されました。平成27年度青年部役員については以下の通りとなっております。

部長	兼	松	真	武
副部長		野	矢	貴
副部長		千	葉	悟
理事		山	田	晃
〃		藤	倉	香
〃		相	澤	孝
〃		久	保	光
監事		小	西	祐
〃		平	井	優
〃		荒	貴	志



青年部一同気持ちを一つにして「頑張ろう!」

## TPP交渉から北海道農業を守り抜こう

### 根室地区農協青年部連絡協議会第64回通常総会及び研修会

根室地区青協(西田尚会長)では、各関係機関より多くの来賓、各単組より多くの盟友が集まり、4月20日(月)根室農業会館において第64回通常総会が盛会に開催されました。

当日は当地区より9人の部員が参加されたなか行われ、開会に先立ち、昨年テレビ放送された、農村ホームステイ「十勝が教えてくれた3つのこと」のビデオ鑑賞による事例研修が行われ、総会へと移りました。

始めに平成26年度全道JA青年部大会において活動実績発表を行い、優秀賞を獲得した当青年部が表

彰され、議事へと移りました。議長には、計根別青年部鹿野亮平氏が選出され、議案第1号平成26年度事業報告並びに収支決算について、議案第2号平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について、議案第3号平成27年度会費の賦課・徴収方法の設定(案)について、議案第4号参与の証人と特別負担金の徴収(案)について、議案第5号役員の変更について以上、議案第1～5号まで可決承認されました。また、国際貿易交渉から北海道を守り抜く特別決議とし、政府与党に対し引き続き訴えを行っていくことが満場一致により承認されました。



根室地区青協の松井副部長

新役員については、以下の通りとなっております。

会長	安達	永補(標津)
副会長	久保	拡伸(計根別)
〃	松井	和孝(中春別)
監事	田中	将彦(道東あさひ)
〃	乾	元樹(中標津)



各単組から多くの盟友が集い、酪農を取り巻く厳しい状況を若い力でのりきろう



# 厳しい環境のもと、実りの秋を笑顔で迎えよう

## 豊原酪農振興会 第53回通常総会

去る4月17日(金)に豊原会館にて豊原酪農振興会(渡邊覚会長)第53回通常総会が来賓、会員の多数の参加のもと開催されました。

始めに平成26年度乳質改善コンテスト表彰式が行われ、26年度の表彰者は、中村教さん、広沼力也さんの2人が選ばれ日頃の乳質改善の努力を称えられました。



渡邊会長の開会の挨拶

議事に入る前に渡邊会長の開会の挨拶で幕を明け、来賓から中春別農業協同組合小湊保組合長、中春別酪農対策協議会西川寛稔会長から祝辞をいただき、議事へと移りました。

議長には中村教さんが選ばれ、議案第1号から議案第5号にかけて可決承認されました。渡邊会長からは、「乳価の引上げなど、明るい話題も多くなっていますが、現在も続いているTPP交渉の行方など酪農を取り巻く状況は、依然として厳しい状況ではありますが、秋には皆さんが笑いあえるような実りのある一年を迎えてほしい」と挨拶があり、豊原酪農振興会総会が幕

を下ろしました。

なお、平成27年度新役員は以下のとおりとなっております。

会 長	渡 邊	覚
副 会 長	木 原	誠
副 会 長	中 村	貞 志
書 記	西 牧	健
会 計	紫 藤	有 策
常任幹事	渡 邊	覚
	篠 田	翔 司
	遠 藤	貢 紀
	久 保	義 則
	奥 山	明 範
	門 間	賢 人



# 更なる充実とサービス向上を目指し

## JA中春別酪農ヘルパー利用組合 第23回通常総会

第23回JA中春別酪農ヘルパー利用組合定期総会が4月17日(金)開催されました。

JA中春別酪農ヘルパー利用組合



挨拶を述べる高田組合長

開催にあたり、高田嘉秋組合長より挨拶が述べられ、来賓を代表し中春別農業協同組合小湊保代表理事組合長より祝辞をいただきました。

引き続き所勝弘氏を議長として議事に入り、第1号議

案「平成26年度事業報告及び決算報告書の承認」、第2号議案「平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)」、第3号議案「賦課金の賦課及び徴収方法、並びに利用料金について」、第4号議案「役員選考委員の選出について」、以上4議案が審議され、全て可決承認されました。

27年度は職員の確保、養成を最重要課題とし、更なる充実やサービス向上につなげる方策を議論し進めて参りたいと考えております。



新人のヘルパー職員の自己紹介



# 議案全て可決承認されました

美原酪農振興会 第29回定期総会

美原酪農振興会(寺井隆二会長)では、4月8日(水)美原会館において第29回定期総会が会員多数出席の中、盛大に開催されました。

始めに中春別農業協同組合小湊代表理事組合長、中春別酪農対策協議会西川会長より総会開催にあたり祝辞をいただき議事へと移りました。

議長には、新酪地区の佐藤浩明さんが選出され、議事が進められました。議案第1号平成26年度事業報告並びに収支決算について、議案第2号平成27年度事業計画書(案)並びに収支決算書(案)について、議案第3号平成27年度会費及び会費の賦課徴収方法について、議案第4号役員改選について以上議案第1~4号まで満場一致のもと可決承認されました。

最後に良質乳農事組合に緑進農事組合、改善率1位農事組合にまきばの丘農事組合がそれぞれ表彰され、第29回定期総会の幕を閉じました。



挨拶を述べる寺井会長

平成27年度新役員については次の通りとなっております。

会 長	浮 川	優
副会長	北 澤	光太郎
"	佐 藤	浩 明
総 務	尾 形	春 喜
会 計	山 本	広 行
幹 事	長 野	清 司



多くの人が参加し各議案、課題などを検討しました

# 地域が一丸となって厳しい酪農情勢をのりきろう

中春別酪農振興会 第37回通常総会

中春別酪農振興会(原内修会長)では4月13日(月)農業者団地センターにて中春別酪農振興会第37回通常総会が開催されました。

開会に先立ち、乳質改善褒賞が行われ、個人の部では、佐藤樹元さん、斉木豊樹さん、平井真一さん、高橋真悟さん、藤倉紀夫さん、(有)中山農場、福島勝さん、(有)伏見牧場、金子琢哉さんが表彰され、団体の部では1位平系農事組合、2位春別農事組合、3位中春別農事組合が表彰されました。

総会では、議長に平井一也さんが選出され、議案第1号平成26年度事業報告並びに収支決算について、議案第2号平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について、議案第3号会費の賦課徴収について、議案第4号役員改選について全議案が可決承認されました。



挨拶と1年間の経過を話す原内会長



真剣に議案を検討する参加者の皆さん

平成27年度新役員については次の通りとなっております。

会 長	高 橋	真 悟
副会長	石 森	裕 治
"	村 山	英 司
会 計	片 野	大 介
代表監事	島 崎	清
監 事	芳 中	秀 将



# 収穫時のトラブルを回避するために 作業機械のメンテナンス

## オイル注入・交換

6月中旬を過ぎると、1番草の収穫作業が始まります。トラブルなく収穫作業を行うために、まだ先のことと考えるのではなく、早めの準備に努めましょう。

サイレージ調整時には、

- ① 資材の調達
  - ・被覆資材や添加剤などの準備
- ② サイレージ貯蔵場所の準備
  - ・サイロへのアプローチの整備
  - ・スタックサイロの床面の整地
  - ・バンカーサイロの清掃・殺菌
- ③ 収穫・調製機械の整備
  - （個人収穫の場合）
  - ・メーカーによるメンテナンス
  - ・所有者、作業者によるメンテナンス

などの準備が必要です。今回は、メーカーによるメンテナンスを実施した後に、所有者、作業者に行っていたきたい基本的な整備作業について説明します。

## 1 回転部・可動部へのグリスや

農作業機械メンテナンスの基本は、回転部・可動部へのグリスやオイル注入・交換です。特に、モアコンディショナー、テッター、レーキなど、収穫に使用する機械類は、高速で回転する場所が多く、基本のメンテナンス作業がより重要になります。

また、モアコンディショナーのギアボックスのオイル交換は、少なくとも年に1回は行いましょう。

最近のロールベアラーは、チェーンに自動でオイルが注入されます。しかし、10年以上前の機械では、自動注入機能がない場合もあるので、毎日オイルを差しメンテナンスします。

## 2 ベルト、チェーンなどの緩み確認

ベルトやチェーンの緩みは、通常と異なる作業音の発生や、機械への負荷増大に繋がります。そのまま使用し続けると大きな故障に結びつくことがあるので、早めにメーカーなどのメンテナンスを実施しましょう。

## 3 モアコンディショナー、ハーベスターの刃の研磨

収穫作業中は、1日に1回は刃を研磨します。ハーベスターの刃を研磨しないと牧草の切断面がギザギザになるだけでなく、機械への負担も大きくなります。

## 4 使用後のメンテナンス

オイルが自動で注入されないタイプのロールベアラーのチェーンは、使用後にオイルを差してから保管します。こうすると、保管中のさびの発生が抑制され、チェーンが長持ちします。

また、ワンマンハーベスターなどでギ酸を使っている場合、シリンダー内にギ酸が入り込むことがあります（写真1）。使用後は良く洗浄した後、オイルを差して保管します。

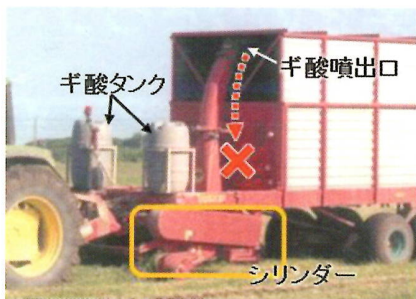


写真1 ワンマンハーベスターのギ酸噴出口、洗浄せずに保管すると、さびる事がある

## 5 その他

直接収穫に使用しない作業機も故障すると収穫作業に影響します。例えば、ロールカッターの作業油が入っているか？ローダーの油圧ホースが劣化していないか？ローダーのアームのピン（写真2）にグリスを注入したか？バンククリナーにグリスを注入したか？など日常的に使う機械類の確認も実施しましょう。



写真2 ローダーアームのピン（一部）アームの内側からグリスを注入。簡単な作業なので、まめに実施して欲しい（メーカーメカニック談）

収穫作業は、天候に左右されます。せつかくの晴れも、準備不足や機械のトラブルで半日作業が停まった：とならないために、早めのチェックと日々のメンテナンスが重要です。また、忙しい時期だからこそ、安全確認を徹底し、農作業事故の防止に努めましょう。







# ヘルパー職員を ご紹介します

新規採用者の方も含め14人の酪農ヘルパーの皆さんを簡単なプロフィールとともにご紹介します。



小原 幹

- ① 年齢 45歳
- ② 出生地 旭川市
- ③ ヘルパー歴 17年
- ④ 酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) サラリーマンをしていた頃、お盆休みを利用して帯広の酪農家さんで体験実習をしたことで牛を扱う仕事に興味を持ったのがきっかけです。
- ⑤ 酪農ヘルパーのやりがい トラブルが発生した際、ヘルパーだけで対処できた時がうれしい
- ⑥ 酪農ヘルパーをやっている困ったこと 緊急要請が重なり、対応出来なかつたとき
- ⑦ ヘルパーを始めて自分が変わったこと 体が頑丈になつた
- ⑧ 将来の夢 酪農ヘルパーの認知度を上げること



新井健一郎

- ① 年齢 40歳
- ② 出生地 船橋市
- ③ ヘルパー歴 15年
- ④ 酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) うっかり電気牧柵を触つたことがきっかけ
- ⑤ 酪農ヘルパーのやりがい 感謝の言葉をいただいたとき
- ⑥ 酪農ヘルパーをやっている困ったこと いろいろあります
- ⑦ ヘルパーを始めて自分が変わったこと
- ⑧ 将来の夢 秘密です



阿部 秀満

- ① 年齢 46歳
- ② 出生地 東京都
- ③ ヘルパー歴 8年
- ④ 酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) 酪農現場での職を探していた際に募集があつたので
- ⑤ 酪農ヘルパーのやりがい 様々な作業現場で多くの経験をつませていただけることにやりがいを感じております
- ⑥ 酪農ヘルパーをやっている困ったこと 悪天候時(特に冬期)の通勤が大変です
- ⑦ ヘルパーを始めて自分が変わったこと 特にありません
- ⑧ 将来の夢 健康で長くこの仕事に従事していければと思っております



山本 知範

- ① 年齢 29歳
- ② 出生地 紋別市
- ③ ヘルパー歴 5年
- ④ 酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) 牛が好きだから
- ⑤ 酪農ヘルパーのやりがい 農家さんの役に立てたとき
- ⑥ 酪農ヘルパーをやっている困ったこと 怪我したときや風邪をひいたとき
- ⑦ ヘルパーを始めて自分が変わったこと すべて
- ⑧ 将来の夢 ないしょ!





富永 実

- ①年齢 46歳
- ②出生地 東京都
- ③ヘルパー歴 20年
- ④酪農ヘルパーになつたきつかけ(目指したきつかけ) 興味があつたので
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい ありがたいと言われたとき
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと トラブルがあつた時
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと わからない
- ⑧将来の夢 わからない



安江 ふみ

- ①年齢 32歳
- ②出生地 中標津町
- ③ヘルパー歴 10年
- ④酪農ヘルパーになつたきつかけ(目指したきつかけ) 大学4年生の時に、家に戻って牛飼いを手伝うか、別の仕事を迷っていたとき、就農説明会で中春別ヘルパーの存在を知り、いきなり家に入るよりもいろいろ経験してからの方が良いと思つたのがきっかけです
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい 各農家さんによつて、いろいろな仕事のやり方をしてるので、勉強になります
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 体力が時々なくなつてきていること
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 特に無いと思う
- ⑧将来の夢 今はありません



村田 敢

- ①年齢 27歳
- ②出生地 釧路市
- ③ヘルパー歴 9年
- ④酪農ヘルパーになつたきつかけ(目指したきつかけ) 学校の求人がかつかけで特になし
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい 眠たくなる
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 眠たくなる
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 変わつてない
- ⑧将来の夢 お金持ち



奥谷 嘉孝

- ①年齢 33歳
- ②出生地 浜中町
- ③ヘルパー歴 8年
- ④酪農ヘルパーになつたきつかけ(目指したきつかけ) 牛と接する仕事に興味があつたから
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい 仕事をしながら勉強できるところ
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと
- ⑧将来の夢 今のところは…



細川 優作

- ①年齢 30歳
- ②出生地 中春別
- ③ヘルパー歴 7年
- ④酪農ヘルパーになつたきつかけ(目指したきつかけ) 酪農に興味があつたから
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい いろいろな現場に行き勉強になる
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 久しぶりに行く現場の作業手順
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 早起きになった
- ⑧将来の夢 新規就農





三澤 侑矢

- ①年齢 25歳
- ②出生地 豊富町
- ③ヘルパー歴 3年
- ④酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) 様々な酪農のスタイルを学ぶため
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい 酪農を学べるところや、酪農家に休日を提供できる
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 作業機械のトラブルと対応
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 農作業をこなせるようになったこと
- ⑧将来の夢 酪農家になり、地域を盛り上げていきたい



菅原 将

- ①年齢 23歳
- ②出生地 尾岱沼
- ③ヘルパー歴 3年
- ④酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) 地元での就農を希望がきっかけです
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい 農家さんに感謝される
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 農家さんによって仕事内容が異なるところ
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 寝坊しなくなった
- ⑧将来の夢 人工授精師



新規採用者

佐藤 聖哉

- ①年齢 25歳
- ②出生地 釧路市
- ③ヘルパー歴 1年
- ④酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) もう一度酪農がやりたかった
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい いろいろな牧場を見て、勉強できる
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 各酪農家の作業手順を覚えること
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 朝に強くなった
- ⑧将来の夢 新規就農



新規採用者

渡邊 卓

- ①年齢 29歳
- ②出生地 千葉県
- ③ヘルパー歴 1カ月
- ④酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) 酪農家を目指している
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい たくさん酪農家がいるので学ぶことがたくさんある
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと これからたくさん学ぶところがある
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 少しずつ牛に係われるようになったこと
- ⑧将来の夢 酪農家になり、自分の搾った牛乳で乳製品を作ること



新規採用者

岩野翔太郎

- ①年齢 20歳
- ②出生地 千葉県
- ③ヘルパー歴 1カ月
- ④酪農ヘルパーになつたきっかけ(目指したきっかけ) 動物のことをいろいろ知りたいのなら酪農は、どうかと言う学校の先生の話がきっかけです
- ⑤酪農ヘルパーのやりがい 牛が自分のことを自分が牛のことをだんだんとわかってくるところが面白く、やりがいでも有ります
- ⑥酪農ヘルパーをやつていて困つたこと 今まで乗つたことのない機械を扱うのが大変です。でも、早く慣れていけるよう頑張りたいと思います
- ⑦ヘルパーを始めて自分が変わったこと 動物に対しての考え方が変わりました。自分がどのよう動物と接していくのか考えていこうと思います
- ⑧将来の夢 動物の保護関係の仕事



### ●【酪・専】入学式が行われました

4月8日(水)、平成27年度入学式が本校体育館で行われ、普通科66人、酪農経営科14人、農業特別専攻科7人が新たに入学を許可され、多くの来賓の方々が見守る中、厳粛に入学式が挙行されました。また入学式の中では、在校生有志269人、専攻科学生15人の計284人がこの学舎で学んでいきます。



新入生による宣誓の様子

### ●【酪農経営科】農業クラブ紹介

4月9日(木)、新入生と在校生の対面式が行われ、全校生徒が一堂に会しました。



新入生歓迎会の様子

その中で、農業クラブ執行部の紹介も行われ、酪農経営科の実習の様子をファッションショーで紹介しました。くるみ幼稚園との交流活動のヒーロー・ポテトマンも登場し会場を大いに盛り上げました。酪農経営科の入学生にはもちろん、普通科の生徒に少しでも農業クラブ活動に興味関心を持ってもらえればと思います。

### ●【酪農経営科】クラス内意見発表が終了

4月15日(水)、16日(木)の2日間にわたり、1年から3年の各クラスでクラス代表を選出するための、意見発表会が行われました。

春休み中を使って自分の考えをまとめ、クラス全員の前で、酪農経営に関わることや環境問題、プロジェクト活動を通じて感じたことなど、お互いに意見を主張し合いました。

この後、各クラス4人ずつを選出し、5月20日(水)に行われる校内意見発表大会に臨みます。

### ●【農業特別専攻科】新入生歓迎会を実施

農業特別専攻科では4月8日(水)に新しい7人の仲間を迎えました。

新入生の皆さんは、それぞれ出身や経歴は異なりますが、これから2年間、同じ学舎



新入生歓迎会の様子

で同胞とともに学んでいく決意や希望に満ちた様子でした。また、同日には2年目学生のあたたかい歓迎を受け、各自の経歴などを自己紹介し、なごやかな雰囲気のもと昼食をとりながらの歓迎会が実施されました。

専攻科生活の中で、これから2年間、地域を担う農業者として、さらにステップアップしていただきたいと思います。

### ●【農業特別専攻科】春季交通安全講習会を実施

4月9日(木)に春季交通安全講習会を実施しました。講師にリプラス株式会社より、宮さんをお迎えし「ヒヤリハット映像から学ぶ事故防止と道路交通法」と題して講義をしていただきました。



交通安全講習会の様子

また、中標津警察署交通課より荒川さん、石井さん、別海派出所より原田さんをお迎えして、車両の点検と事故防止についての指導講評をいただきました。

学生からは、「道路交通法を正しく理解し、交通ルールを認識し、実践していけるようにしていきたいです」「車を万全な状態で整備していき、運転前点検を心がけていきたいと思います」といった感想が聞かれました。



車両点検

### ●農業専門教科担当スタッフ紹介

人事異動に伴い、転出入がありました。

#### 【酪農経営科】

酪農経営科長 平岡賢一(畜産)

教諭 大村竜二(作物・酪農経営科3年担任)

教諭 高橋野恵(畜産)

教諭 明石 哲(畜産)[新採用]

実習助手 富田信弥(野菜)

実習助手 藤村稜(草花)

<退職>鈴木新二郎

#### 【農業特別専攻科】

専攻科長 中村地平(畜産)

教諭 寺内まどか(畜産)

教諭 菊地昭吾(畜産・専攻科1年担任)

教諭 海鋒崇貴(作物・専攻科2年担任)





別海町民  
保健センター

## 健康のありがたさを 考えましょう

### 「あたり前」の習慣



J Aの広報誌におじゃまさせていただくことになりました別海町民保健センターです。  
定期的に健康情報を発信していきます。初回は帯広厚生病院健康管理科主任部長(医学博士)新智文先生の記事です。

日常生活の中で1日1回は土を踏む、みなさんにとって、こんなことはあたり前ですよ。

13年前まで東京のど真ん

中で生活していた私にとって、このことは、決してあたり前ではありませんでした。都会のアスファルトを歩けば、靴も汚れず、ほこりを舞い上げることもありません。マンションのドアを開け、駅まで歩き、電車を乗り継ぎ職場に向かう、その間、一切土の上を歩かないのが便利な生活だと誰もが疑わないのです。

しかし私は、土を踏まない生活がとても人間らしいものだと思えなくなり、北海道に移住してしまいました。都会人からしたら異端かもしれませんが、みなさんはどう思われるでしょう。毎日の生活は、土を踏むかどうかだけでなく、この「あたり前」の中にとつぷりとかつていっているのです。つまり私たちは「あたり前」という習慣の中で生きています。その習慣には良いことも悪いことも混在しているのに、そのことは、自分では見えなくなりがちです。

健康であること、これは多くの人にとってあたり前なのかも知れません。ところが、ひとたび病気になること、健康であることのありがたさを実感することになるのです。

食事がおいしく食べられて、痛いこともなく、ぐっすり眠れる、こんなあたり前の生活が一変し、痛い、苦しい、辛いとならないために、自身の習慣、あたり前となつていっていることを見直してみませんか。

みなさんが加入している健康保険組合より、健康診断を受診するように勧められていと思います。

病気であれば必ず自覚症状が出ると思えば、健康診断を受けることにはあまり意味がないと思います。病気になる前としても、すぐに自覚症状が出るものばかりではありません。例えば悪玉コレステロールが高く、動脈硬化が始まったらずいかに症状が出るのであれば、症状の有無を頼りに、健康かどうかを判断できるでしょう。人の身体は、ある意味良く出来過ぎているので、

病気になることもすぐに症状が出ないことが多いのです。ある日突然心筋梗塞を起こしたとして、そこに至るには長年喫煙をしていたとか、悪玉コレステロールが高いのに放置していたなど、様々な要因が関連しています。私が専門としている肝臓病でも、沈黙の臓器である肝臓が悲鳴をあげ、症状が出るようになるのに一般的には10年、20年とかかります。

健康であることがあたり前と考えるのであれば、なおさら年に1回は、自ら立ち止まり、あたり前であることに向き合っていきましょう。健康診断を受け、その結果を正確に解釈することで、健康ということへの理解を深めていけると思います。

みなさんの周りには、医師や保健師といった健康のプロがいます。自らの健康を真にあたり前のことと位置付けるためにも、まずしっかりと健康診断を受け、健康のプロたちと一緒に考えていきましよう。

公益社団法人日本人間ドック学会理事 新 智文

ボランティア組織

そよかぜ

会員募集!



ボランティア組織そよかぜでは一緒に活動する仲間を募集しています!

活動内容はお誕生日はがきの作成、介護施設へのウエス(古布)寄付、視察研修や講習会など様々な活動を行っており、昨年は別海のグループホームすずらんに訪問ボランティアを行いました。そよかぜでは、たくさんの方たちの笑顔に出会えるように自分たちの力でできることから活動しています。一緒に活動してみたい方、活動に興味のある方はお気軽に営農振興課(76-2241)までご連絡ください!



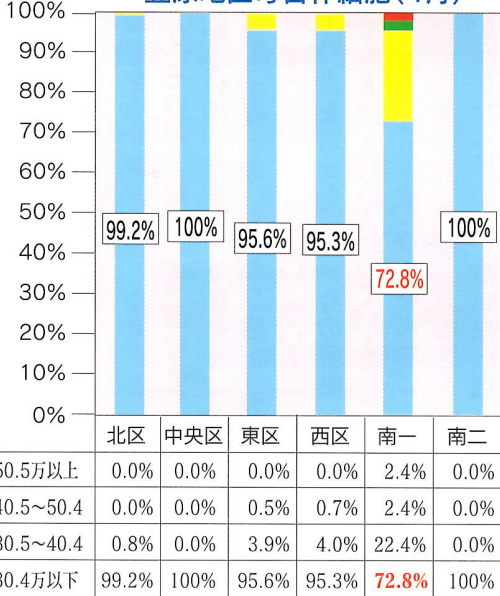


生乳汚染事故を無くそう！

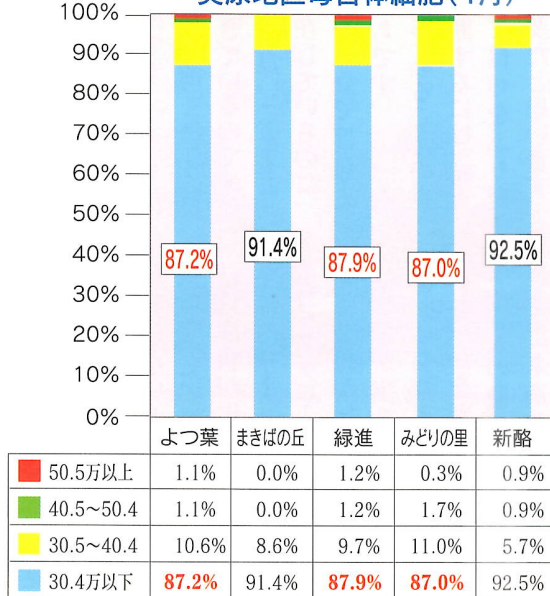
- 抗生物質混入事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では1件です。
- 生菌による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入(小動物)、加水、**血乳**による汚染事故… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

**牛の飲み水は大丈夫？**  
1回の飲水で4～6ℓ 1日に約120ℓ 以上飲むと言われています。  
飲用水もきれいで十分な量を確保しましょう。

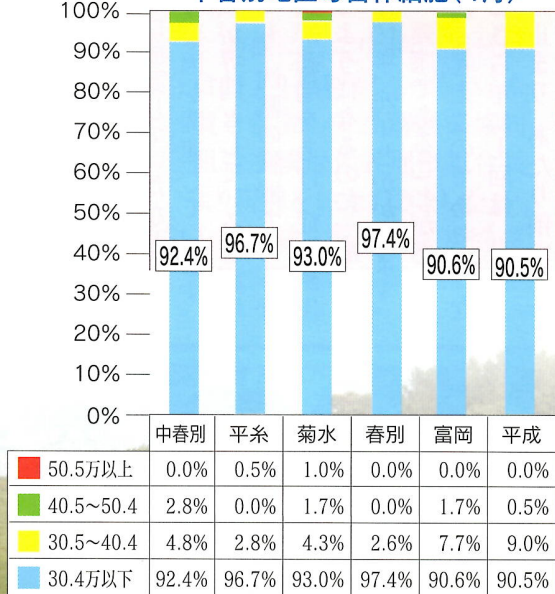
豊原地区毎日々体細胞(4月)



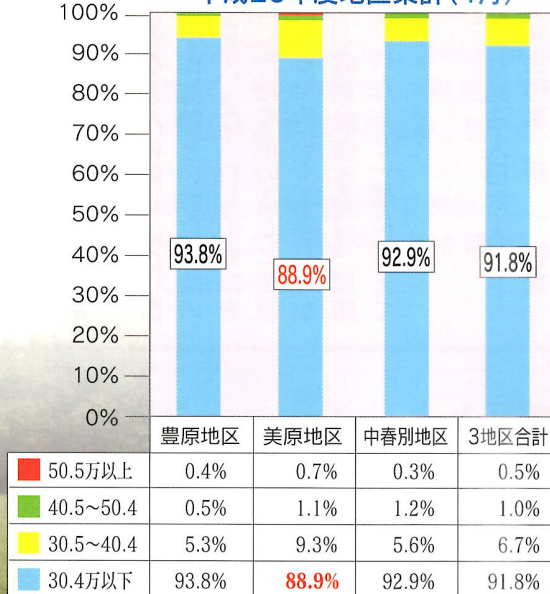
美原地区毎日々体細胞(4月)



中春別地区毎日々体細胞(4月)

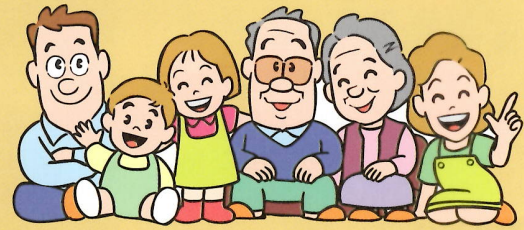


平成26年度地区集計(4月)





# 保険料の国庫補助とは？



## 誰が国から保険料の補助が受けられるの？

### ① 認定農業者の場合

青色申告をしている認定農業者で、60歳までに20年の加入が見込まれる人。

★農業経営を後継者などに譲ることで保険料の国庫補助分も受給できます。

★農地や施設等を後継者や地域の担い手に経営継承することが必要です。

### ② 認定農業者の奥さんの場合

青色申告をする認定農業者である経営主と家族経営協定を締結して経営に参画し、60歳までに20年の加入が見込める人。

★家族経営協定を破棄することで、保険料の国庫補助分を受給できません。

### ③ 認定農業者の後継者の場合

青色申告をする認定農業者である経営主と家族経営協定を締結して経営に参画し、60歳までに20年の加入が見込める人。

★農業経営を後継者などに譲ることで保険料の国庫補助分も受給できます。

★農地や施設などを後継者や地域の担い手に経営継承することが必要です。

## 3月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	
乳脂肪分		861.379		34.21	31.81	2.40	
無脂乳固形分		543.706		47.89	44.39	3.50	
補給金		4.7346		4.73	4.38	0.35	
計画チーズ奨励金		1.8929		1.89	2.10	-0.21	
乳質単価	生菌数	ランク1	2	314,670,599.5kg	3.73	3.73	0.00
		ランク2	0	6,195,102.3kg			
		ランク3	-3	173,674.6kg			
	体細胞数	ランク1	2	275,747,821.0kg			
		ランク2	1	24,358,160.9kg			
		ランク3	-2	3,350,664.7kg			
合計				92.45	86.41	6.04	

## 3月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg) %	
乳脂肪分①	34円21銭	
無脂乳固形分②	47円89銭	
補給金③	4円73銭	
チーズ奨励金④	1円89銭	
脂肪率	全道	3.97%
	農協	4.04%
無脂固形分率	全道	8.81%
	農協	8.767%
成分乳価	全道	88円72銭
①+②+③+④=⑤	農協	89円01銭
乳質乳価⑥	全道	3円73銭
	農協	3円74銭
乳代合計	全道	92円45銭
	農協	92円75銭
⑤+⑥	差異	30銭



## 第1回 理事会の動き

平成27年4月17日(金)

### 議案

1. 平成26年度事業報告について
2. 平成26年度任意積立金(税効果積立金)取り崩しについて
3. 平成26年度決算及び剰余金処分(案)について

### 報告事項

1. 平成26年度期末賞与の支給について
2. 平成26年度資産自己査定について
3. 平成26年度購買品棚卸資産の差損・差益について

## 第2回 理事会の動き

平成27年4月30日(木)

### 議案

1. 平成27年度内部監査実施計画について
2. 平成27年度コンプライアンスプログラムについて
3. 平成26年度優良組合員表彰について
4. 平成27年度余裕金運用方針及び運用について
5. 平成27年度不良債権処理方針について
6. JA農業経営ステップアップローンの新規取り扱いについて
7. 平成27年度営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
8. 平成27年度畜産収益力強化支援リース事業に伴う資金の借入・貸付について
9. 平成27年度営農年度クミカン取引について
10. クミカン取引名義変更について
11. 平成27年度JA中春別乳牛共進会について
12. 別海町家畜ふん尿貯留施設整備事業について
13. 畜産環境施設整備事業について
14. 平成27年度糞尿利活用草地整備改良事業の実施について
15. 平成27年度料金料率について
16. 畜産・酪農生産力強化緊急対策事業の実施について
17. 平成26年度決算書類について
18. 平成27年度事業基本方針(案)について
19. 平成27年度事業計画の設定について
20. 第41回通常総会の開催日程について
21. 第41回通常総会の提出議案について
22. 第41回通常総会招集通知への記載事項について
23. 第41回通常総会の議決権行使に当たっての留意事項について

### 報告事項

1. 平成26年度(有)中春別マシンセンターの決算報告並びに平成27年度事業計画について
2. 平成26年度(有)ジェイエー・ワンプの決算報告並びに平成27年度事業計画について
3. 子会社の監査報告について
4. 平成26年度決算監査報告について
5. 組合員の加入について
6. 職員の退職について
7. 人事の発令並びに試採用辞令の発令について
8. 平成27年度農事組合長会について
9. 永年勤続職員表彰について



10. 平成26年度余裕金運用実績について
11. 平成26年度3月末財務状況について
12. 平成26年度3月末購買事業実績について
13. 平成27年度飼料奨励について
14. 平成26年度監査室業務活動報告について
15. 平成26年度末貯金推進実績について
16. 共済一斉推進の実施について
17. 平成26年度3月末営農生産関連実績について
18. 平成26年度生乳生産戸別実績について
19. 平成26年分農業所得税納付額について
20. 暴風及び積雪における農業関係被害報告について
21. 平成26年度経営改善プロジェクト取組み検証並びに平成27年度取組み内容について
22. 平成26年度経営移譲に係る褒賞対象者について
23. 平成26年度乳質改善良質乳生産者表彰について
24. 平成26年度乳質ペナルティー使途報告について
25. 平成26年度生乳補償互助会決算報告について
26. 平成27年度府県乳牛動向追跡調査の実施について
27. 固定資産の取得について
28. 固定資産の除却について

## 6月1日は自動車税の納期限です

自動車税は、毎年、4月1日現在で運輸支局に登録されている自動車の名義人(所有者)にかかる税金です。今年の納期限は6月1日です。

また、納めた時の「納税証明書」は車検時に必要になります。車検証と一緒に大切に保管しましょう。

納税に関するご相談は、

根室振興局 地域政策部 税務課納税係まで (0153)24-5466(直通)



## 法人道民税・事業税・地方法人特別税の申告は 便利なeLTAXで!

eLTAX(エルタックス=地方税の電子申告)には、次のようなメリットがありますので是非ご利用ください。

- インターネットで自宅やオフィスから申告ができます。
- 複数の地方公共団体に対する申告をまとめてできます。
- 利用者用ソフトで自動入力・自動計算など申告書作成をサポートします。
- eLTAXに対応した市販の会計ソフトからの送信も可能です。

eLTAXの詳しい情報については次をご覧ください。

・eLTAXホームページ <http://www.eltax.jp/>

・北海道 総務部 財政局 税務課ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/dshinkoku/index.htm>

(問い合わせ先) 北海道 根室振興局 地域政策部 税務課 課税係 0153-24-5479(直通)



# 懐かしきあの頃…… そして今。



現在の大和屋商店前の通り



中春別の中心地(撮影された年代が不明)

今月は、いつもとテイストを変えて当時の中春別市街の様子について、注目したいと思います。今の中春別市街は道路も整備され、コンビニやガソリンスタンドなど生活をするうえで、何も不自由することなく過ごせる環境が整うようになりました。

しかし、今から50年程前は、道路というと砂利道が一般的で、自動車はまだまだ高嶺の花で走っているのも珍しいくらいで、現在のように一家一台とは行かず、遠くに出かけるときは汽車が主流でした。

また、住宅も今のように断熱材が入った暖かい家ではなく、木材むき出しの家が主流で、冬の朝には、吐く息で布団の淵が白く霜がつく様な状態で、「今考えると、良く生きてたな」と当時の様子を覚えてくれました。

この当時は、今のよう  
うにコンビニでお菓子  
などの食べるものが安  
く手に入る時代ではな  
く、当時は月に1回商  
店に連れて行って貰っ  
て駄菓子を買って  
もらうのが楽しみで、「父  
が街に出かける時には、  
一緒について行くのが  
楽しみでした」と子供  
の頃の思い出話や、当  
時のことをたくさん教  
えていただきました。

## 編集後記

▼すっかり暖かく春の日差しが  
気持ち良く感じられ、「なかし  
ゆんべつ5月号」が届く頃には、  
道東の桜も開花し、日本で一番  
遅い花見を楽しんでいる頃では  
ないでしょうか。

昔から桜は、開花のみならず  
散って行く儂さや潔さから、諸  
行無常といった感覚にたとえら  
れ、ぱつと咲き、さつと散る姿  
は儂い人生を投影する対象とし  
て、日本文学や音楽に影響を与  
えており、農業についても、「田  
植え桜」や「種まき桜」とよば  
れる木があるように、古くから  
春の訪れを知らせる花として、  
日本人の心に刻まれている花の  
一つではないでしょうか。

▼さて、ゴールデンウィークを  
過ぎると、酪農家のみなさんは、  
肥料散布など、1番草収穫に向  
けての作業が徐々にスタートし、  
夏に向けての準備が進められて  
いると思います。日頃の仕事疲  
れや慣れが引き起こす農作業事  
故にはくれぐれも注意して作業  
を行ってください。